

事務事業名		情報通信施設事務		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	総務部
総合計画体系	基本政策	6	市民参加と協働のまちづくり	課・室	政策情報課
	政策	03	情報発信力の強化	係	情報統計係
	施策	01	広報広聴活動	内線電話	402
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	2款	総務費	未計上	
	項	1項	総務管理費	実施期間	
	目	13目	情報通信施設費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	CATV加入者（豊田地域）	意図（どのような状態にしたいのか）	放送番組審議会において、自主放送番組の魅力向上及び業務の効率化を図る。STBの安定稼働を保持する。
	現状・課題	旧中野市地域と旧豊田村地域ではCATV事業者が異なるが、同等のサービス提供を行っている。同一事業者による運営へ移行し、業務の効率化を検討する必要がある。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	豊田地域はテレビ難視聴地域であり、難視聴解消による情報格差是正のため旧豊田村で整備したCATV設備等の維持は市の責務である。		
事務事業概要	CATV事業の適切な運営を図ることにより、加入者に対し必要な情報を提供する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	CATV加入率（前年度活動指標比）		82.8%（0.5%減）	
	STB管理業務委託		管理業務委託一式	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	7,392,000	7,585,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	7,392,000	7,585,000	7,755,000	
決算（見込）額 A			円	7,288,622	7,585,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円	7,288,622	7,585,000	7,755,000
R2は予算額	一般財源		円	0	0	0
正規職員数			人	0.43	0.47	0.47
人件費 B			円	2,766,620	3,027,740	3,027,740
総事業費 A+B			円	10,055,242	10,612,740	10,782,740
市民1人当たりコスト			円	235	249	254

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
CATV加入率		維持	目標	— %以上	83.3 %以上	82.8 %以上
		成果	目標	— %以上	— %以上	—
			目標			
			成果		—	

成果指標と目標値を設定した理由 サービスの安定提供のため、加入率の維持を図るとともに、放送番組審議会を通じ運営に係る評価、意見を把握し、サービスの向上に繋げる必要がある。

令和2年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	維持する	成果	維持する
	加入世帯の自然減による財源の減少は避けられないが、総合的なサービスレベルの向上と合理化により、既存サービスの維持に努める。						

